

2023 年度 小委員会活動成果報告

(2024 年 2 月 7 日作成)

小委員会名	文化施設小委員会	主 査 名：大月 淳 就任年月：2022 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画委員会 (施設計画運営委員会)	委員長名：清家 剛 主 査 名：山田 あすか
設 置 期 間	2022 年 4 月 ～ 2024 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	文化施設に関する情報収集・研究を継続的に行い、見学会・シンポジウムなどを開催することで、学会はもとより社会の要請に応える 初年度：今後の委員会活動の検討、文化施設の見学会の実施 2 年度：文化施設をテーマとしたシンポジウムの実施	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：大月淳 (三重大学) 幹事：牧住敏幸 (清水建設) 委員：井口直巳 (井口直巳建築設計事務所)、大原一興 (横浜国立大学)、小川真樹 (小川真樹建築総合計画)、勝又英明 (東京都市大学)、坂口大洋 (仙台高等専門学校/テトラロジックスタジオ)、佐藤慎也 (日本大学)、武田有左 (武田有左+ANET lab.)、谷川大輔 (近畿大学)、永井聡子 (静岡文化芸術大学)、永井久夫 (楽生活空間工房)、長谷川祥久 (香山壽夫建築研究所)、早川典子 (東京都歴史文化財団)、森田秀之 (マナビノタネ)	
設置 WG (WG 名：目的)	劇場・ホール WG：委員会との連携による専門性の高い調査研究、シンポジウム等事業の実施 ミュージアム WG：委員会との連携による専門性の高い調査研究、シンポジウム等事業の実施	
2023 年度予算	135,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.ajj.or.jp/keikakusub/s19/

項 目	自己評価
委員会開催数	3 回 (年度内計画を含む) 別途 劇場・ホール WG 2 回、ミュージアム WG 4 回
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	シンポジウム：「劇場」と「美術館」の今—津市久居アルスプラザと八戸市美術館— <div style="text-align: right;">参加者数 69 名</div>
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 計画通り文化施設をテーマとしたシンポジウムを実施し、58 頁の充実した資料集を作成し、ほぼ想定規模上限の登録・参加を得た。 2. 二つの WG における活動と連携した活発な委員会活動実施が達成された。
委員会活動の問題点 ・課題	世代交代の過渡期でもあり、継承と刷新のバランスを適切に取る必要がある